

### 令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	やるのを見るのもスポーツを楽しむ事業
事業主体 (連絡先)	高森町 高森町教育委員会事務局 社会教育係 TEL:0265-35-9416
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	970,680 円 (うち支援金: 776,000 円)

#### 事業内容

カヌーオリンピックの羽根田卓也選手を講師に招き、町民を対象にパックラフト体験会を実施。その後、町内有志団体のたかもりカヌークラブを講師に、同様の体験会を実施。一度のイベントにするのではなく、複数回実施することで、より多くの町民の体験の機会の創出と、継続的なアプローチを行った。



【パックラフト体験会 羽根田卓也選手】  
【目標・ねらい】

#### 事業効果

- ①カヌーオリンピックの羽根田選手に教えていただいたことで、参加者の技術向上はさることながら、カヌー競技への興味関心や今後の展望を持つ人が増えた。
- ②昨年のアスリート講演会への小中学生参加者は8名だったが、今回のイベントでは、総数18人の参加があった。
- ③パックラフト体験を通じて、カヌーに興味を持つ人口が増加した。体験参加者からは、カヌーをやってみたいという意見も頂戴した。
- ④日頃馴染みのないウォーターアクティビティを複数回連続的に体験することで、技術の向上が見られた。

- ①カヌーの魅力を知り、地域資源の認識
- ②カヌーへの興味関心を高め、2028年開催の国スポの成功につなげる
- ③町民の機運醸成

#### ※自己評価【 C 】

##### 【理由】

・参加した方からは、ねらいにつながる感想をいただくことができた。しかし、イベントの開催時期が大幅にずれれてしまい、当初予定していた内容を実施することができなかった。

#### 今後の取り組み

体験会を開催し、高まったカヌー競技への興味関心を熱が冷めないうちに町民の意識醸成イベントを令和5年度以降の事業に繋げていく予定である。また、カヌーを“する”だけでなく、“みる”や“ささえる”人を増やすことを目的に、体験会だけでなくカヌーを知る、親しみを持ってもらう機会を創っていきたい。今回講師で招いた羽根田卓也選手との町のスポーツアドバイザーとして連携を視野に入れながら、更に2028年国民スポーツ大会に向けて町民の機運醸成につなげていきたい。